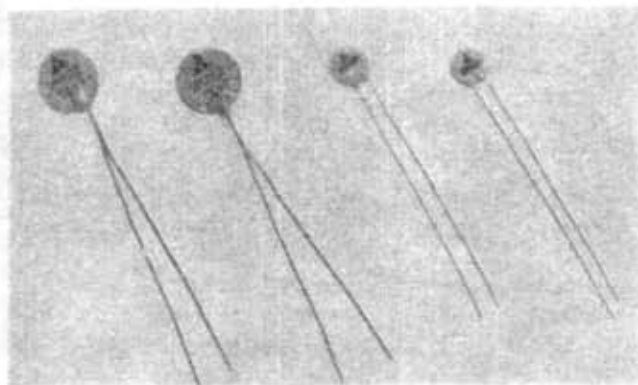


新製品紹介

ディスク型サーミスタ

現在、テレビ、ラジオ用として国産されているサーミスタは常数 B (抵抗温度係数を表わす) が小さく、その機能が完全にはたされておらず、この B の値のさらに高いサーミスタが要求されていた。一般にサーミスタは比抵抗が低くなるほど、 B の値が小さくなり、したがっ



て、小型で抵抗値が低くしかも B の値の大きなサーミスタの製造は困難であった。このサーミスタは現在市販されているものより約20%小型で、 B の値が20%程度高くなるように設計されている。

☆特 徴☆

- 1) 温度係数を表わす B の値が大きい。
- 2) 小型である。
- 3) 熱的にきわめて安定である。

☆定格および寸法☆

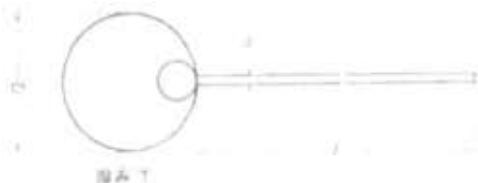


図 6 T

品 番	25℃における抵抗値	B	寸 法		(mm)		備 考
			D	T	d	l	
ND 3114	$35 \Omega \pm 15\%$	$3,800^\circ K \pm 10\%$	14.5 ± 1.5	1.2 ± 0.3	0.5	60min	偏向コイル温度補償
ND 2207	$250 \Omega \pm 15\%$	*	7.5 ± 0.5	1.2 ± 0.3	0.3	50 ± 3	トランスコイル温度補償

ナショナルパナソニック FM-AM トランジスタラジオ T-81

本機はすでに FM 放送が本格的に実施されている米国や欧州に輸出している FM-AM トランジスタポータブルラジオで、我国でも FM 放送が実施されている各地からの強い要望があり、国内用として発売したものである。特に新しく開発した特殊小型部品を採用し、FM 付のラジオとしては、画期的な小型で携行に便利なことや、ユニークなデザイン等が特に海外で本機が好評な点である。

☆特 徴☆

- 1) 新開発の小型部品の採用で、FM ラジオとしては画期的な小型である。
- 2) 周波数特性が良好で、利得の大きい A-D 型トランジスタを採用。
- 3) 内蔵スピーカにより音質が良い。
- 4) FM に適した回転式ロッド・アンテナを採用。
- 5) 音量調整スイッチにより、プログラムに応じて好みの音色でかける。
- 6) 感度調整スイッチにより、安定した受信ができる。
- 7) HI-FI チューナとしても使用できる外部アンプ端子付。
- 8) 経済的な大型電池でかける外部電源端子付。
- 9) イヤホン兼外部スピーカ端子付。
- 10) キャビネットの材質は、ショックに強く堅牢な ABS プラスチックを採用。
- 11) キャビネット表面は、シックなレザーブック仕上げで、特に皮ケースを必要としない。



☆定 格☆

- 受信周波数 FM--76~90Mc
MW--525~1,605kc
SW--3.9~12Mc
- 中間周波数 FM--10.7Mc
AM(MW, SW)--455kc
- トランジスタ 2SA7I (OC17I)--FM 高周波増幅
2SA7I (OC17I)--FM 周波数変換

- 2SA70 (OC170) --- AM 周波数変換兼 FM 中間周波増幅
- 2SA70 (OC170) --- AM, FM 中間周波増幅
- 2SB173 (OC71) --- 低周波増幅
- 2SB175 (OC75) --- *
- 2SB176 (OC76) --- 出力増幅 (プッシュプル)
- 2SB176 (OC76) --- *
- ダイオード OA79 --- FM 検波
OA79 --- FM 検波
- OA90 --- AM 検波兼 AM 自動利得調整
- MA23 --- 自動動作補償
- 感 度 FM --- 10 μ V
(出力50mW) MW --- 200 μ V/m
SW --- 200 μ V/m
- 出 力 300mW
- スピーカ 10.4 \times 6.6cm
- 電 池 特単三 4 個, 6V
- 寸 法 186 \times 93 \times 43(mm)
- 重 量 700g (電池共)

14型オールトランジスタ
テレビジョン受像機
P14-T4

このポータブル用として設計された14型110度 オールトランジスタテレビは、わが国で初めてであるが、新開発のトランジスタおよびブラウン管を始め各種部品と、それを活用した新回路の採用とにより、大型トランジスタテレビの量産を可能ならしめ、また新しい加工技術により、デザイン面にも高級感を持たせ得た点に於いて多方面より注目されている。



☆特 徴☆

- 1) ポータブルとして高感度が要求される故、チューナおよび映像中間周波増幅回路に、高周波用 AD 型トランジスタを使用し、従って同期の安定化とともに、部屋から部屋へ持ち運んでも、また電界強度の変化が激しい走行中の車中においても、充分受像できる。
- 2) 水平出力に DB 型パワートランジスタを使用し、大画面を安定、鮮明に映し出している。
- 3) ハイパービタンス 5 極管 CRT の採用により、コントラスト特性が良い。
- 4) ショッププロセスによるオールプラスチックキャビネットを用い、2 スピーカシステムと、トップチューニング方式の薄型で高級感のあるデザイン。
- 5) 電源変動に対する、安定化回路採用。
- 6) プラグイン方式による、プリント配線を使用しているため、故障が少なく、アフタサービスが容易である。
- 7) 軽量化のため、アルミフレーム、アルミシャーシの採用。
- 8) V 型ロッドアンテナ採用。
- 9) テレビ、ラジオ切り換えにビデオスイッチ採用。
- 10) 音質切り換え、イコノーン使用可能。
- 11) バッテリー使用可能。
- 12) 電池充電中もラジオ受信、レコードプレーヤ接続可能。
- 13) 消費電力が少なく、長寿命。

☆定 格☆

- 使用電源 AC: 50% または 60% 100~110V
DC: 18V (アルカリ電池リ
SMT3-6 3個)
- 消費電力 TV 受像時 AC: 40W
DC: 25W
ラジオ受信時(レコード演奏時)
AC: 3W
DC: 1.6W
- アンテナ入力インピーダンス 75 Ω ロッドアンテナ(内蔵), 300 Ω 平衡型(外部)切り換え式
- 受信用周波数 TV: 1~12チャンネル
ラジオ: 525~1,630kc
- 中間周波数 映像搬送波 26.75Mc
音声搬送波 22.25Mc
ラジオ: 455kc
- 帯 域 幅 映像中間周波 3Mc 以上
映像増幅 3Mc 以上
音声中間周波 \pm 75kc
- 自動制御回路 AGC: ビーク キード AGC
AFC: 平衡型ダイオード 切てきり波
AFC
電 源: APF 回路(トランジスタ,
アクティブパワー、フィ
ク)
- 電 源: APF 回路(トランジスタ,
アクティブパワー、フィ
ク)
- 直 接 出 力: AVL C 回路(自動電圧直線
性補正)
- 音 声 出 力: 温度補償回路
- 感 度 TV: 26dB ラジオ: 40dB/m
- 音 声 出 力 1.2W/10% Distortion
- スピーカ 15 \times 8cm 楕円形 2 個
- イコノーン 2 個使用可能
- トランジスタ テレビ 28 個 ラジオ 3 個
- ダイオード テレビ 18 個 ラジオ 2 個
- ビデオ CRT テレビ 1 個
- ビデオ CRT テレビ 1 個
- VDR テレビ 1 個
- 高周波管二極管 テレビ 1 個

- ブラウン管 A36-12W 14型 110° 偏向ショートネック
- 高圧 10kV
- 使用電池 焼結式ニッケル カドミウム アルカリ蓄電池 3個
- 電池使用時間 TV受像 約2.5時間
- 電池充電時間 約5~8時間
- 寸法 395×550×295(mm)
- 重量 15kg (電池別)

オールトランジスタ式
携帯型テープレコーダ
RQ-115型

本機はオールトランジスタ式の超小型であるため機動性に富み、しかも大型機に劣らない充実した機能を有するテープレコーダである。



☆特 徴☆

- 1) トランジスタ 2SB-178 の B 級プッシュプル回路を採用しているため、この種テープレコーダでは最高の高出力である。
- 2) 録音しながらその内容をスピーカでモニタできる独特の「サウンドモニタ」方式を採用している。
- 3) テープスピードは9.5cm/秒、4.75cm/秒の2スピードで、最大1時間の録音が可能である。
- 4) 録音方式は交流バイアス式であるため、特性のよい録音、再生ができる。
- 5) 超小型ながら、音質調整器や早送り機構を有する。
- 6) リモコンスイッチ付のマイクロホンを付属しているため、テープの起動と停止を遠隔操作することができる。
- 7) 携帯に便利なソフトケース付である。
- 8) 外部電源、外部スピーカとして共用できる応用付属品「キョームアダプタ」が使用できる。

☆定 格☆

- 電 源 乾電池式(単3 12本) 9V
- 定 格 出 力 500mW (最大 700mW)
- トランジスタ 2SB-172(1) 2SB-173(1) 2SB-175(2) 2SB-178(2)
- サーキット MT-25
- マイク OA-70
- 録音方式 交流バイアス方式 35kc

- 消去方式 直流消去方式
- テープ速度 9.5および4.75cm/秒の2スピード
- 録音、再生時間 9.5cm/秒の時 往復30分
4.75cm/秒の時 往復1時間(ナショナル3号ゴールデンテープ使用の時)
- 周波数範囲 9.5cm/秒の時 100~7,000%
4.75cm/秒の時 100~4,000%
- 録音レベル表示 メーク方式
- 入力インピーダンス 30kΩ 不平衡
- 出力インピーダンス 8Ω 不平衡
- 巻戻し時間 1分30秒以内(ナショナル3号ゴールデンテープ使用の時)
- 早送り時間 7分以内
- 電池寿命 連続使用で約7時間
- 使用スピーカ (8cm パーマネント ダイナミックスピーカ)
- 寸 法 167×65×182 (mm)
- 重 量 1.8kg (ただし、電池別)

自動絶縁計
BAM-1000HA

トランジスタ3石よりなる温度補償をほどこした特別の設計による自動定電圧装置と、パワートランジスタ1石を用いたDC-DCコンバータとによって、測定物に必要な定格の直流高電圧を常に一定に印加できる設計である。指示部は可動線輪型比率計により構成されたものである。



☆特 徴☆

- 1) 測定端子間の電圧は常時一定で、測定時に調整を必要としない。
- 2) 電池寿命が長く非常に経済的である。
- 3) 電池の消耗度が直視できる小型電圧計が取り付けられている。
- 4) 傾斜の影響は僅少。
- 5) 特性は全て JIS 規格を充分満足する。
- 6) リモートスイッチ付き測定棒の使用により、手元で開閉操作が簡単にできる。
- 7) 小型、軽量で携行に便利である。

☆定 格☆

- 寸 法 180×120×140 (mm)
- 重 量 約 2kg